




(有害鳥獣対策用)CO2 処分箱 ココボックスの利用方法**【準備】**

<p>1. 流量調整弁の栓(①)がしっかり閉まっていることを確認する</p> 	<p>2. ガス圧計の栓(②)が開いている状態であることを確認する</p> 
--	---

【ガスを注入する】

<p>3. 液化炭酸ガスポンベのバルブをゆっくりと開ける。この際、バルブは大きく回さなくてもよい(1/4周程度でよい)。</p> 	<p>4. ガス圧計の栓(②)を矢印の方向に回しながら、圧力ゲージを0.2MPaに合わせる</p> 	<p>5. 流量調整弁の栓(①)を矢印の方向にゆっくりと開け、15~20秒をかけてフローメーター(銀玉)を20L/minに合わせる</p> 
<p>6. そのまま 10 分間ほどガスを注入した後、ポンベの栓を閉めて1分間ほど放置する</p>	<p>7. 捕獲動物の心拍の停止、呼吸の停止などを確認する</p>	<p>※ 確認した段階で息が残っていた場合は、上記の作業を繰り返してください</p>

【片付け】

<p>8. 捕獲動物の心拍の停止、呼吸の停止を確認したら、液化炭酸ガスポンベのバルブを閉める</p> 	<p>9. ガス圧ゲージとフローメーター(銀玉)がともに0になっていることを確認する</p> 	<p>10. 今一度、液化炭酸ガスポンベのバルブがしっかりと閉まっていることを確認する、これで終了</p> 
--	--	--

- ・液化炭酸ガスは気化すると約 500 倍になります。
- 例: 充填量 7 kg(ポンベ自体の重量は含まない)の場合、約 3,500L となる。
- ・1 個体あたり約 200L の炭酸ガスを必要とします(20L/分×10 分=200L)
- よって 7 kg の液化炭酸ガスでは、約 17.5 匹を殺処分できる容量となります。
- ※捕獲動物の種類やサイズ、気温等によって必要とするガス量は異なります。

お気軽にお問い合わせください。

相談無料

見積無料

送料無料(※一部地域・商品を除く)



鳥獣被害対策商品の総合サイト

鳥獣被害対策.com運営会社 / 株式会社 地域環境計画
〒154-0015 東京都世田谷区桜新町2-22-3 NDSビル

✉ info@choujuhigai.com

🏠 https://www.choujuhigai.com

🔍 鳥獣被害対策ドットコム

